

# 西鉄組合新聞 6月号

発行所 福岡市中央区大手門1丁目4番16号  
TEL092-771-2931  
西日本鉄道労働組合  
編集発行者 渡辺 裕二  
定価 1部 30円 送料共  
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)

## 地域公共交通再構築、運動強化に向けて

5月13日～15日、鳥取県米子市において、私鉄総連「交通政策フォーラム2015」が開催され、西鉄労組からは、山本自動車対策部長、中島分会長(百道浜)、山口分会長(貝塚)、服部分会長(柳川)の4名が参加しました。

フォーラムに先立ち、まず、「2015公共交通利用促進運動キックオフ集会」が開催され、公共交通利用促進に向けた運動強化を全体で確認。その後、国土交通省の海谷厚志交通計画課長が、「交通政策基本計画・改正地域公共交通活性化再生法について」というテーマで基調講演を行い、計画および再生法について、具体的事例を交えながら分かりやすく解説されました。

2日目からは、職種別に分散会が開催され、職場における課題などについて他組合と意見交換し、3日間の日程を終えました。

# 私鉄総連「交通政策フォーラム2015」開催

開催日 / 5月13日(水)～15日(金) ■場所 / 鳥取県米子市「皆生グランドホテル」

来年の参院選、森屋氏の当選は必要不可欠



百道浜分会 中島 孝徳

「交通政策フォーラム2015(公共交通利用促進運動全国行動)」に、西鉄労組から、山本自動車対策部長、山口分会長、服部分会長、私の4名で参加しました。

初日の「キックオフ全体集会」は各地連の方々の力強い決意表明にて始まり、その後の「交通政策フォーラ



私鉄総連2015公共交通利用促進運動全国行動キックオフ集会

ム2015全体会では、交通政策要求の実現のためには、来年の参議院選挙において、私鉄総連組織内候補「森屋たかし」氏の当選が必要不可欠であるという思いを改めて強くしました。次に、基調講演として、交通政策基本計画の策定と地域公共交通ネットワークの再構築についての講演が行われました。

2日目以降は、業種別分科会(鉄軌分科会、バス分科会、ハイタク分科会)に分かれ、各会単位にテーマを設けて講演がありました。午後からは、さらに各分科会を、都市、地方、高速・貸切バスに分けて分散会が行われ、山本部長と私は地方バス分散会に参加し、地方のバス事業が抱える問題点(たとえば、乗務員の高齢化、要員不足など)や、地域公共交通活性化再生法について活発な意見交換を行うことができました。最後に、各分散会の座長による報告会があり、団結ガンパロー

ム2015全体会では、交通政策要求の実現のためには、来年の参議院選挙において、私鉄総連組織内候補「森屋たかし」氏の当選が必要不可欠であるという思いを改めて強くしました。次に、基調講演として、交通政策基本計画の策定と地域公共交通ネットワークの再構築についての講演が行われました。

で閉会となりました。今回のフォーラムに参加して学習できたことや様々な経験を職場で役立てていきたいと思えます。参加した皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。



柳川乗務分会 服部 英治

政治・政策への取り組み、まずは来年の参院選

「2015公共交通利用促進運動キックオフ集会」と「交通政策フォーラム2015」に参加させていただきました。

初日は、キックオフ集会と交通政策フォーラムの全体集会在開催され、2日目の分科会では、国交省の井野氏より交通政策基本計画の策定についての講演が行われました。現在、公共交通は都市圏に一極集中していることや、少子高齢化といった様々な問題がありますが、自治体と連携して地域の交通ネットワークを再構築することが必要であると感じました。分散会では、各職場の課

題について意見を出し合い、課題解決のためのより良い手段などについて、活発な意見交換が行われました。全体集会では各分散会からの報告があり、最後に、来年の夏に実施される参議院選挙において、私鉄総連組織内候補「森屋たかし」氏の必勝を全体で確認して閉会となりました。

私としても、交通政策基本法成立の今、各単組における政治・政策に関する取り組みがますます重要となっており、まずは、来年の参議院選挙で「森屋たかし」氏を国政に送り出すことが大切だと感じました。これ

からも私たちを取り巻く状況は厳しいものがあります。組合員の皆さんで知恵を出し合い、乗り越えていなくてはならないと感じ、帰路につきました。今回の経験を、今後の組合運動に活かしていきたいと思

### 第18回 統一地方選挙組織外推薦候補結果(5月31日投票)

島原市議会 / 長崎県

草野 勝義 (鳥鉄労組)

当選 得票数 1,118票

# ピース・アクション2015 「沖縄復帰43年5・15平和行進」に参加して

開催日／5月14日(木)～17日(日) ■場所／沖縄県那覇市ほか

基地問題、沖縄の  
危機感を肌で感じる



筑紫乗務分会  
坂本 祐介

今回、私は沖縄で行われたピース・アクション2015「沖縄復帰43年5・15平和行進」に参加させていただきました。

那覇空港に到着後、外に出てみると梅雨入り前の晴天にもかかわらずかなり蒸し暑く、福岡との温度差を

感じて、体力に自信がない私は少し不安を覚えまして。

まず、結団式が県庁近くのパレット市民劇場で行われました。全国から多くの方が集まり、主催者や参加者の強い決意や意気込みを感じることができました。そのまま私たちのグループは交流会があるというところで、北谷町の商工会館へ行き、ここでは地元の方々の心温まる歓迎を受け親睦を深めることができました。

進は2日間あったのですが、実際に辺野古新基地建設予定の大浦湾を見たら、青い濃淡のグラデーションで輝く海は本当に美しく、この素晴らしい自然を破壊することは決して許されることではないとの思いを強くしました。

また、2日目は3500名が参加し、世界一危険な基地と言われている普天間基地周辺を南側へ周回するコースで行進しましたが、本当に基地の隣には街があり騒音やいつオスプレイが墜落するかわからないという不安やストレスを肌で感じることができました。



その土地に住む方々の思い、その中でも特に未来を託す子供たちのためにも絶対に関断を断してはいけないう心身の共有を日本全国に広めていくことが大事であり、そのためまずは自分の家族や職場の仲間伝えていきたいと思えます。

翌日の平和行進には1200名が参加し、午前10時から瀬高海岸にて出発式が行われ、参加者の「沖縄には基地はいらない」という思いを一つにして出発しました。平和行

進は今回参加させていだいたことで、沖縄の方々

今回の平和行進は天候にも恵まれ、夏空のような沖縄はとても暑かったのですが、それ以上に沖縄の方々や参加された方々の思いが熱く、大変素晴らしい経験をさせていただきました。感謝しています。本当にありがとうございました。

## 西鉄労組

### 「家族会交流会」開催

開催日：5月24日(日)  
場所：北九州市の平尾台「自然の郷」

#### 組合員と家族の輪を広げる活動を

5月24日(日)、「家族会交流会」を北九州市の平尾台(自然の郷)で開催し、組合員とご家族約200名が参加しました。

平尾台を一望できる広大な園内で自然を満喫し、お楽しみ抽選会を行うなど、参加者の笑顔溢れる交流会となりました。

家族会は、多くの組合員とその家族の方々が参加しやすい活動を行い、今後もその輪を広げていきたいと思います。



## 小耳

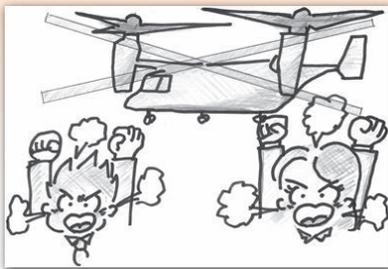
「結果」に「ミットする。」と、タレントの赤井英和など、ビフォーアフターの姿で強烈にアピールするパーソナルトレーニングジム。CMで観ると、にわかには信じられない劇的な変化だ。ホントに誰でも、こうなるの?そこで、ちょっと調べてみた。

で、結論から言うと、なるほど、どうなるものだった。要は、ハードワークを組み合わせた「低糖質ダイエット」だ。なかなか合理的にできている。内容は、2つのフェーズに分れる。「ウエイトトレーニング」と「食事法」。ウエイトトレーニングで身体のかなりの筋肉を鍛え上げ、体の中に溜まった脂肪を消費しやすくする。筋肉量が増えれば基礎代謝量が増し、消費カロリーも増えるのだ。その一方で摂取するカロリー(主に炭水化物)を下げ、エネルギー源が欠乏した分、身体の中の脂肪を消費させる。身体に付いた脂肪が落ちていけば、鍛えた筋肉が余計に目立つ。二石二鳥だ。

ただし、トレーニングと食事法は半端なものではないようだ。はつきり言って、かなりキツイ。料金の方も、かなりキツイけれど、食べたり飲んだりするだけで痩せられると謳うアヤシイ食品に頼るよりは、絶対的な効果が見込めますけどね。

【編集子】

## MANGA TIMES まんが・タイムズ



### 『NO!オスプレイ!!』

愛宕浜分会 萩峯 隆 (漫画サークル)